



# オウム高橋容疑者逮捕

### 警視庁

## 地下鉄サリン特別手配

# 殺人容疑、都内で発見



高橋克也容疑者

警視庁築地署捜査本部は15日、1995年の地下鉄サリン事件などで特別手配され、唯一逃亡を続けていたオウム真理教元信者、高橋克也容疑者(54)の身柄を東京都大田区で確保した。男は高橋オウム真理教をめぐっては、元幹部平田信被告(47)逮捕監禁罪などで起訴Ⅱが昨年12月31日に警視庁に出頭、元信者菊地直子容疑者(40)Ⅱ地下鉄サリン事件の殺人容疑などで逮捕Ⅱも今月3日に相模原市内で発見され、残る特別手配容疑者は高橋容疑者だけとなっていた。

逮捕後の菊地容疑者の供述から、高橋容疑者が川崎市内の建設会社に勤務していることが判明。菊地容疑者の逮捕翌日に「櫻井信哉」の偽名口座から預金約238万円を下ろして逃亡したため、警視庁は防犯カメラの画像などを公開し、発見に全力を挙げている。

捜査本部は、関与が疑われる事件で高橋容疑者が果たした役割や長年に及ぶ逃亡生活の全容解明を進めるとともに、多額の預金を保有していた経緯や教団の組織的支援がなかったかも調べる。



高橋容疑者の身柄が確保されたとみられるマンガ喫茶付近＝15日午前10時40分ごろ、東京都大田区



高橋容疑者は松本智津夫死刑囚(57)Ⅱ教祖名麻原彰晃Ⅱらと共謀、95年3月20日午前、東京都内の地下鉄3路線の車両内に猛毒のサリンをまいて12人を殺害、約5550人に重軽傷を負わせた疑いが持たれている。